

社団法人 神奈川県理学療法士会 2008年度第6回理事会議事録

I. 日 時：2008年12月13日（土） 15:00～17:40

II. 場 所：神奈川県理学療法士会事務所

III. 理事定数：15名

出席理事：神内擴行、秋田 裕、畠中泰司、林 克郎、炭 孝昭、広瀬好郎、大槻かおる
惣田 洋、露木昭彰、中村さち子、菅原憲一、湯田健二

委任理事：萩原利昌、隆島研吾、松永篤彦

出席監事：井上 保

出席事務局長：山口泰成

出席書記部員：田中さえ子

出席事務職員：小野田誠子

IV. 議長団選任

議長：神内擴行

副議長、議事録署名人は出席理事より下記のように互選にて選出された。

副議長： 秋田 裕

議事録署名人：広瀬好郎、林 克郎

V. 配布資料

2008年度第6回理事会議事案

2008年度第6回常任理事会議事録

2008年度第5回理事会議事録

事務局理事会資料

収支予算書（案）・予算額明細書

社日本理学療法士協会「理学療法士講習会」基本方針

公益認定等に関する運用について（公益認定等ガイドライン）

社日本理学療法士協会災害時支援マニュアル

平成20年健康生活展実施報告

社会局活動報告

「かながわ高齢者保健福祉計画評価・推進委員会」委員長澤弘氏より提出議題

VI. 回覧資料

年賀状発送先

学術誌表紙見本

VII. 議事内容

(1). 会長挨拶・会長行動報告

(2). 第5回理事会議事録承認の件

2008年度第5回理事会議事録が一部修正の上、承認された。

(3). 次年度重点事業具体化案の件

1.事務局関係

①公益法人対策委員会を立ち上げ公益法人移行のための活動を行うことが承認された。

- ②会員カードを作成していない会員に対して、会員カード作成を促す方法を検討していくこととなった。一例として、ニュース等で広報することや、研修会、総会等で声かけをするなどの意見が出された。

2. 学術局関係

- ①第49回日本理学療法学会大会誘致活動事業として平成21年度より積立金を行い、誘致委員会を立ち上げる事となった。
- ②生涯学習支援活動事業として、症例検討Ⅲ対象者の支援を目的とした相談窓口システムの開設に向けて検討していくこととなった。また、症例検討Ⅲ対象者の指導者にも生涯学習プログラムのポイントが得られるシステムの開設を日本理学療法士協会に提案することを検討していくこととなった。

3. 社会局関係

- ①ハイスchoolフォーラムの内容を見直し、県民を対象としたイベントと障害予防セミナーの開催に向けて検討していくこととなった。その他過去の事業についても総括し、来年度以降の具体案を検討していくこととなった。
- ②患者団体、障害者団体の主催するイベント等に理学療法士を派遣するなど、関連団体とのネットワークを強化することを検討していくこととなった。

(4). 次年度予算案の件

- ・次年度予算について説明があり、承認された。

(5). 各局・部・委員会よりの報告ならびに審議事項

1. 事務局

①各種団体よりの依頼事項に関する件

- ・第58回日本医学検査学会及び「ケンサ EXPO' 09」の後援名義使用が承認された。
- ・神奈川県体育協会平成20年度神奈川県トレーナー研修会の後援名義使用が承認された。
- ・神奈川リハビリテーション病院理学療法士卒後研修の後援名義使用が承認された。
- ・厚木市介護認定審査会委員に本会会員5名を推薦することとなった。
- ・神奈川県保険医協会第25回糖尿病セミナー等の後援名義使用が承認された。
- ・神奈川県臨床工学技士会人工呼吸器セミナーの後援名義使用が承認された。

②その他

- ・次年度の年間予定作成にあたって、期末監査と常任理事会、新人オリエンテーションと第26回総会をそれぞれ別の日程で開催することを検討することとなった。期末監査は、平成21年5月16日(土)、第26回総会は、平成21年6月21日(日)に開催することが承認された。
- ・前回理事会より入会9名、転入6名、転出4名、休会1名、復会1名、退会1名県内異動17名があり、正会員動向12月13日現在2615名が承認された。

2. 学術局

- ・学会のホームページについて、現在は学会担当者がホームページを開設するため無料サーバーを使用するので、演題登録時に共著者が2名までに制限されてしまう。今後は、本会のホームページを利用するなどの対策を図るとともに学会ホームページの内容を検討することとなった。
- ・学術誌編集部の編集作業状況の報告があった。学術誌の表紙見本が回覧された。
- ・新人教育プログラム研修会の参加登録を12月よりインターネットにて事前登録制にしたが、事務作業がスムーズに行われたとの報告があった。
- ・平成21年1月25日に開催予定の「症例検討Ⅲ」に18演題の申請がされたとの報告があった。

3. 社会局

- ・平成21年2月15日に第16回PT/OT地域ケアネットワーク合同研究会を開催予定との報告があ

った。

- ・介護保険部の次年度事業として、介護予防キャラバンの参加増の対策、介護保険改定に関する講習会、第17回PT/OT地域ケアネットワーク合同研究会を今後検討していくとの報告があった。
- ・中途障害者支援部の行った施設アンケートは214通(487施設へ発送)の返信があり、現在集計中との報告があった。また、集計後、データの利用方法を検討していくこととなった。
- ・中途障害者支援部の次年度事業として、関連職種研修会を予定しているとの報告があった。
- ・平成20年10月31日に行われた神奈川県医療専門職連合会主催の公開セミナー「医療機器の安全管理」の資料を本会のホームページに掲載することとなった。
- ・公益事業推進部より健康生活展実施の報告があった。
- ・惣田理事より、日本理学療法士協会主催の平成20年度法人化推進連絡会議配布資料の公益認定に関する運用についての説明があった。
- ・会員ライフサポート部より男性会員対象に子育てに関するアンケート調査をすることが報告された。

4. その他の部・委員会等

- ・(社)日本理学療法士協会「理学療法士講習会」基本方針についての説明があった。
- ・「かながわ高齢者保健福祉計画評価・推進委員会」委員長澤弘氏より提出議題があり、神奈川県主催の機能評価法等の研修会に本会より講師を推薦することが承認された。講師は介護予防研修修了者から選定することとなった。

以 上